

あそびまつりだより No.10

2017. 10. 17

頌栄幼稚園

あそびまつりの日が近付いてきました。各学年それぞれ遊びを通していろいろな経験をしてきました。ただ遊んできたわけではなく、このようになってほしいというねらいをもって遊んできました。学年によってねらいも違います。このねらいに近付くことができるように後少し、頑張ります。

<学年のねらい>

年少

友だちと一緒にあそびまつりを楽しむ。

年中

思いを出しあって、友だちと一緒に取り組む喜びや、達成感を味わい、あそびまつりを楽しむ。

年長

友だちと一緒に力を出し合い、一人ひとりが幼稚園のリーダーとしてあそびまつりを創っていく楽しさや達成感を味わう。

<ドッジボール (年長) >

朝の外遊びでドッジボールを楽しんできた子ども達。あそびまつりでしたいことを聞くと「ドッジボール！」という返事でした。でも芝生の上にはラインが書けないし・・・と聞いていましたが、子ども達は考えました。コーンを並べてコートを作ったのです。これでドッジボールができますね。けれど、遊びが始まってからもたくさん問題が出てきました。「ワンバウンドで当たったら?」「ボールを受けて落としたら?」「コートの外に出たボールは中に入っている子が取りにいてもいいの?」何回も遊んでいくことで、ルールも少しずつ共通のものになってきています。子ども達の本当に普通の遊びの姿が見ることができるプログラムです。

最初は丸ドッジボール



ころころ転がるボール
まだまだスピードはあ
りません。

人数が増え、ボールの
スピードも少しはやく
なってきました。

方形ドッジボール



みんなでドッジボール



最初は転がってきたボールや今にもとまりそうな勢いのボールでも逃げまわっていました。特に女の子はボールをとるということは考えていなかったようです。けれど今は、転がってきたボールを取り合いする姿も見られます(笑)。ワンバウンドセーフのルールもずいぶんと浸透してきて、周りの子が「今のはワンバウンドだからセーフやで。」と教えてくれています。あそびまつりで考えた競技ではありませんが、頌栄幼稚園ならではのプログラムです。ボールを投げて当てるのがすごい子もいますが、逃げるのが上手な子もいます。誰が残るのかも楽しみです。